

学校だより 本郷

令和4年(2022)4月号

松本市立本郷小学校

一学期始業式の校長講話

「友達の力も借りて、 新たなことに挑戦をし、 新しい自分を見つけましょう」



季節が変わりました。学年が変わりました。毎日のお勉強や生活をする教室が変わりました。学級の仲間が変わったお友達もいます。担任の先生が変わったお友達もいます。4月はいろいろなものが変わります。みなさんの心は変わりましたか？

今、2年生と6年生の代表のお友達に、新しい学年を迎えての目標やがんばりたいことを発表してもらいました。どのお友達もとても素敵な目標を持っていましたね。ぜひ、他のお友達も、まわりの変化とともに、新しい目標を決めて、新しい自分を見つけましょうね。新しい目標を決めて、挑戦していくことはとても大切なことなのですが、今日は、お友達が何か新しい挑戦を始めたとき、お友達が何か一生懸命に取り組んでいることがわかったときに、その人をみんなで応援してもらいたいなあということをお話したいと思います。

私が小学校5年生になった時のことです。「4年生までの私は、授業中に手を挙げて、なかなか自分の考えを発表できなかったので、5年生になったら頑張って手を挙げて発言してみよう」と目標を持ちました。5年生が始まってまもなく、算数の授業で、隣同士で答えを考えて発表することになりました。一緒に問題を考えていた友達は女の子でした。いよいよ、全体の場面で発表をする時間になったとき、その子が「唐澤くん、発表お願い」と小声で頼んできたのです。一瞬、心の中で「え〜、おれが。」と思ったのですが、自分の目標にもしていたし、その子の分まで頑張らなくちゃと言う気持ちにもなり、勇気を出して手を挙げて発表してみました。皆の前で、久しぶりの発表でもあったので、緊張の中、言葉は相当突っかかりながら、また、時間もかなりかかっていたの発表になってしまいました。でも、何とか最後まで発表する事ができ、答えはどうやら合っていたようで、ほっとして椅子に座ったら、隣の子が、指でグッドのサインを出しながら、「ありがとね。」と言ってくれました。周りの友達も拍手をしてくれました。その瞬間、なんかとっても良い気持ちになったことを覚えています。もし、その発表の時に、突っかかって上手く言えなかったことを、周りの友達に笑われたり馬鹿にされたりしていたら、私は、その後、皆の前で発表するということが恥ずかしかったり怖かったりして、できなかったかもしれません。でも、私は、隣の席の女の子や、クラスのお友達から勇気と嬉しさをもらい、授業で発言することが嫌ではなくなっていきました。そして、少しずつ皆の前で発表する事ができるようになっていきました。

今のお話どう思いましたか？お友達が何か新しいことに挑戦しているなとわかったとき、上手いかなくても何か一生懸命に取り組んでいることがわかったとき、ぜひ、皆さんには、決して笑わずに、頑張りを認め、励まし応援してもらいたいなあと思います。そのことが、きっと、変わろうとしている友達の力になり、できなかったことでも、少しずつ、できるようになっていくんだと思います。

さあ、まずは新しい学年としての目標や希望をしっかり見つめて、お友達や周りの人の力も借りながら、どんどん新たなことに挑戦をしていきましょう。

令和4年度 新任職員の紹介

武田敦子 教頭先生（上田市立丸子北小学校より）	赤羽 裕子 先生（新規）
五味 みゆき 先生（松本市立開明小学校より）	井口 めぐみ 先生（新規）
田子 かおり 先生（安曇養護学校より）	鈴木 智哉 先生（松本市立開智小学校より）
田平 薫子 先生（松本市立波田小学校より）	西村 昌子 先生（松本市立芳川小学校より）
布山 朋和 先生（佐久穂町立佐久穂小学校より）	松岡 美奈 先生（塩尻市立吉田小学校より）
柏木 有香 先生（伊那市立春富中学校より）	中村 和子 先先生（旭町小と兼務）

保護者の皆様へのお知らせとお願い

①メールの配信について

メールの更新・登録ありがとうございました。4月15日（金）にテストメールを配信しますので、ご確認ください。メールが届かない場合は、担任または教頭までご連絡ください。

②スクールカウンセラー制度

長野県では、スクールカウンセラー活用事業として、臨床心理士などをスクールカウンセラーとして委嘱し、各学校における相談室の環境整備や相談・指導体制の充実を図っています。本校にも要請により来ていただいています。本年度は山崎寿子先生にお世話になります。お子さんのことについて、お気軽にご相談ください。相談をご希望の際は、担任または教頭までご相談ください。

【新型コロナウイルス感染症について】

- (1) 同居されているご家族が濃厚接触者と判断されたり、PCR検査を受けたりする場合、**検査結果が『陰性』と分かるまでは、お子さんの登校を控えてください。お子さん本人がPCR検査を受ける場合も同様です。**

例：①お子さんのご兄弟・姉妹の学校で学級・学年閉鎖をしていて、ご兄弟・姉妹が濃厚接触者と判断された時

②保護者の方の職場で陽性者が出て保護者の方が濃厚接触者と診断された時

※保護者の方やお子さんのご兄弟・姉妹の方が濃厚接触者ではなく、お子さんに症状がない時は登校可

- (2) 毎朝の検温・健康観察で、チェックカードにある症状が1つでもある場合やご家族の体調がすぐれない場合は学校を欠席させてください。

＜健康観察チェック項目＞

- | | |
|---------------------------------------|---------------------------|
| ①発熱がある（37.5℃以上） | ②からだがだるい、からだが重い |
| ③息苦しさがある（いつもと違う苦しさ） | ④のどの痛み、咳、たん、鼻水、鼻づまりがある |
| ⑤頭痛がある | ⑥吐き気、おう吐、下痢がある |
| ⑦においや味を感じない | （腹痛の場合、⑥の症状があるか、お知らせください） |
| ⑧※一緒に住んでいる家族に熱やだるさなど具合が悪い人がいる（①～⑦の症状） | |
| ※⑧については、長野県感染警戒レベル4以上の場合に該当します。 | |

*欠席連絡がある場合は、電話かFAXでお願いいたします

（文責：教頭 武田）